

# GIGA びより



担当 情報教育部  
No. 7  
発行 2023.02

## 1 惜敗！ロボットプログラミング選手権 2022 全国大会



2月1日(水)に、千葉県立仁戸名特別支援学校を会場に、ロボットプログラミング選手権全国大会がオンラインで開催されました。初戦の静岡県立天竜特別支援学校「クッキー☆」チームとの試合では、本校「メカにゃん」チーム1番目のプログラム「のこのこ」が2分間に至る粘りの戦いを見せましたが、残念ながら土俵外に押し出されました。2番目のプログラム「きのこ」も黒星となり敗退が決定しましたが、3番目のプログラム「たけのこ」が一矢報い、セットカウント1-2で敗退となりました。その後も観戦を続け、大会を勝ち進むロボットのプログラムに生徒たちは興味津々でした。次年度も参加を計画しています。きっと、後輩たちが雪辱を果たしてくれることでしょう！



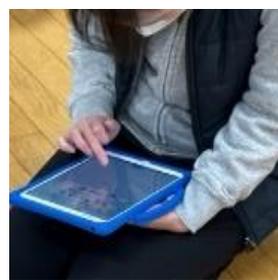
全国特別支援学校長会  
ロボットプログラミング  
選手権  
2022

## 2 職員研修 (DropTap)

話し言葉以外を使ってコミュニケーションをとる方法を「AAC (拡大・代替コミュニケーション)」といい、その1つに ICT 機器を使ったものがあります。「DropTap (ドロップタップ)」は iPad などの iOS 端末で使用できるアプリケーションで、挨拶や要求を表すシンボル (イラスト) をタップして音声を出力することができます。本来は有料のアプリですが、GIGA スクール構想で導入された端末には無料で提供されており、本校でも授業や支援に導入できるようにしています。今回はアップデートで追加されたスケジュール機能について、研修を行いました。このようなスケジュールを活用することで、児童生徒が自分で予定を確認したり、音声やイラストを手掛かりに行動したりすることができます。研修で操作しながら、実際にどんな場面で使用できるかを考える職員の姿もありました。



Droplet Project



- あいさつ
- 日づけと天気
- 今日の予定
- 今日の給食
- 先生の話
- あいさつ



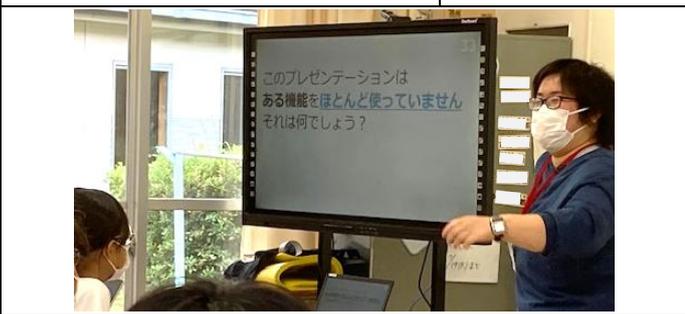
時刻や順番、イラストの有無などを決めながら、スケジュール項目を作成します。デフォルトの音声のほかに、録音した音声の使用も可能です。

追加されたスケジュール機能の例

スイッチを使って操作することも可能です。

児童生徒によっては、発語でのコミュニケーションが難しかったり、活動の見通しがもてないと不安になったりする場合があります。そのような児童生徒にとっても、1人1台端末は学習や生活を支援する道具として活用することができます。

### 3 活用の様子

		
<p>【小学部】ひらがなキーボードアプリ「ごじゅーおん」を使って、自分が好きなものを自分で検索することができました。</p>	<p>【小学部】コミュニケーション支援アプリ「DropTap」を使って、文化祭での発表や、保健室へハンドソープをもらいに行く役割に取り組みました。発表や人と関わる役割に取り組むことをとおして、画面をタップして相手に伝えることの楽しさを味わいました。</p>	
		
<p>【高等部】職業コースでは、現場実習の報告会に向けて、発表用のプレゼンテーションスライドを作成しました。「誰にでも“見やすい”“分かりやすい”発表」を目標に、画像や動画を活用するなどの工夫をして、スライドを作成することができました。</p>	<p>【中学部】コマ撮りアニメーション撮影・作成アプリ「KOMA KOMA」を使い、文化祭のタイトル動画を作成しました。テグスを使ってキャラクターが浮いた表現をするなど、工夫を凝らしながら数十枚のコマを撮影して完成させることができました。</p>	
		
<p>【中学部】会計を補助するアプリ「レジスター」を使い、校外販売会での会計をしました。商品画像をタップして合計金額を出したり、お釣りの金額を金種の画像で確認したりできるため、自信をもって効率よく接客を行うことができました。</p>	<p>【小学部（分校舎）】自立活動の時間に、視線入力学習アプリ「Look To Learn」を使い、塗り絵に取り組みました。効果音と共にイラストに色がつくことを楽しみながら、自分が色を塗りたいところに視線を向けることができました。</p>	

### 4 本校の ICT 活用事例が表彰されました

佐賀県教育委員会主催「令和4年度 教職員による ICT 活用教育指導事例」において、本校の取組「総合的な学習の時間における1人1台端末活用～2つの視点から振り返る～」が、佐賀県教育長賞（最優秀賞）を受賞しました。これは県内の学校でのICT活用事例を募集し、他校の参考となる取組について、6事例（高校・特別支援学校部門3事例、小中学校部門3事例）が表彰されたものです（それぞれ佐賀県教育長賞1、優秀賞2）。今後も児童生徒の学習目標や特性等に応じた活用を、学校全体で取り組んでいきたいと思ひます。



\*学校ホームページでは、カラー版を掲載しています